

## スイス・リー APAC 新型コロナウイルス消費者アンケート 2021 - 日本ファクトシート

日本の回答者の半数近くが、新型コロナウイルスによって自分の将来の経済状況に困惑や不安を感じており、その割合は、2020年の37%から増加しています。

### 経済状況への影響：

2021年、経済への不安感を持つ日本人は昨年よりも増加しています。

- 46%がほとんど対処できない、または対処できないと回答しており、これは地域の中では最大となっています（地域平均は28%）。
- 65%が、現在の保険契約では経済的に安定しないと感じています。
- ただし、地域平均と比較すると、日本では、より多くの回答者が保険の保護が十分であると感じています。

日本人の多くは、新型コロナウイルスが健康全般に与える影響をあまり気にしておらず、通常の世界生活に積極的に復帰したいと考えています。

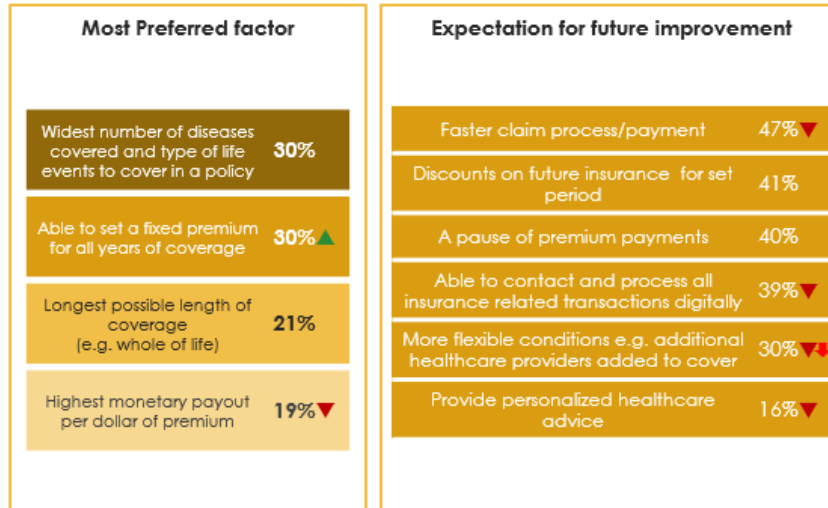
### 健康と社会への影響

- 日本の回答者の45%が、新型コロナウイルスの健康全般への影響を懸念しています。これに対し、地域平均は64%です。
- より厳しい衛生管理を実施しているという回答（79%）が突出してはいるものの、地域の他の市場と比較すると、調査対象者のパンデミックによる健康管理には、ほとんど変化は見られませんでした。
- ほとんどの人が、比較対象の地域の人々よりも、国内旅行（54%）、外食（58%）、他の人との交流（49%）、コンサート（39%）など、通常の世界生活に積極的に戻りたいと回答しています。

	All markets	Japan
Practiced stricter personal hygiene	71%	79%▲
Chosen healthier food	50%	19%▼
Better sleeping habits	40%	14%▼
Exercise more regularly	48%	13%▼
Increase purchase of nutritional supplements / vitamins	40%	12%▼
Reduce use of substances such as alcohol, drugs, tobacco	25%	9%▼
More frequent or regular health checks	28%	5%▼
Practiced meditation or mindfulness	21%	3%▼
None of the above	7%	13%▲

固定保険料や可能な限り広い補償内容をもつことが、日本の契約における最大の考慮事項です

- 30%が、固定保険料と最大の補償内容が保険要素の2大重要事項と考えています。
- 今後の改善事項については、請求処理および支払いの迅速化（47%）、今後の保険における一定期間の割引（41%）、保険料支払いの一時停止機能（40%）が最も期待されています。



保険購入者にとって、代理店やブローカーが主な経路とはなるものの、日本でのデジタル利用が増加すると予想されます。

- 過去6ヶ月間の保険購入者は、47%が代理店またはブローカー経由で保険を購入しました。
- ただし将来的には、42%が保険会社のウェブサイトやアプリで購入する傾向がある一方、代理店やブローカーの購入は6%に留まっています。

